

令和3年度 介護保険事業者による事故報告書に基づく状況報告について

令和4年9月 那覇市

介護保険サービス提供中における利用者の事故については、「那覇市介護保険事業者における事故報告取扱要領」に基づき各事業所から報告書の提出を求めています。

今回、令和3年度中に提出された事故報告書**284件**のデータを集計致しました。なお、各データは事故報告書から抽出したものであり、データには**不確かな情報**(推定)も多くありました。あくまで傾向としてご参考にしていただき、今後の事業所運営及び介護事故の再発防止に役立ててください。

1. 被保険者の状況について

提出された事故報告書の被保険者の状況については、80～89歳が最も多く121人(49%)、90歳以上が119人(48%)で全体の97%を占めています。介護認定については、要介護4が82人(33%)、続いて要介護3が69人(28%)となっています。

単位：人

	～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	合計
対象者数	3	8	33	121	119	284
要支援1	0	1	2	1	0	4
要支援2	0	0	1	7	5	13
要介護1	0	1	3	9	17	30
要介護2	0	1	5	24	21	51
要介護3	0	4	4	31	30	69
要介護4	3	0	11	35	33	82
要介護5	0	1	6	14	13	34

2. サービス種別×発生時間

届出が多かった施設は、介護老人福祉施設などの施設系で 116 件(47%)、通所介護(デイサービス)で 75 件(30%)、認知症対応共同生活介護(グループホーム)等の居住系で 67 件(27%)となっています。

発生した時間帯は、午前 9 時～午前 10 時が最も多く 29 件(11%)でした。施設系や居住系のサービスについては、昼夜問わず事故が発生していますが、通所介護では、利用が始まった時間帯や帰宅時間に発生が集中しております。

単位：件

時間	施設系			居住系		短期入所	通所系			訪問系			合計
	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	地域密着型介護老人福祉施設	特定施設入所者生活介護	認知症対応型共同生活介護	短期入所生活介護	小規模多機能	通所リハビリ	通所介護	訪問介護	訪問看護	定期巡回・随時対応型訪問看護	
00-01	1				1								2
01-02				1	1								2
02-03		1			1								2
03-04	2	2			3								7
04-05				1	1								2
05-06	4			3									7
06-07	3		1	1	2		2						9
07-08	7	1	2		2								12
08-09	3		1	1					1				6
09-10	10		2	4	2	2	1		8				29
10-11	3	1	1		1			1	13	1			21
11-12	5	2			4	1	1	2	7			1	23
12-13	4	1	1	1	1	0		1	9				18
13-14	4	1	4		1			1	2				13
14-15	3	2	1		4			1	10				21
15-16	2	2	1	1	2	1	2	1	8				20
16-17	3	2	2	1	2			3	12				25
17-18	4		1	2	3		1		2				13
18-19	8			2	5								15
19-20	4	1	1		4				1				11
20-21	1				3								4
21-22	3	1		1	1								6
22-23	3			2					1				6
23-24		1		1	1								3
不明	2	1					1	1	1		1		7
合計	79	19	18	22	45	4	8	11	75	1	1	1	284

3. サービス種別×発生場所

施設系や居住系では、居室(個室)や共用部で多く発生しております。通所介護では、共用部及びトイレでの発生が多くなっています。

単位：件

場所	施設系			居住系		短期入所	通所系			訪問系			合計
	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	地域密着型介護老人福祉施設	特定施設入所者生活介護	認知症対応型共同生活介護	短期入所生活介護	小規模多機能	通所リハビリ	通所介護	訪問介護	訪問看護	定期巡回・随時対応型訪問看護	
機能訓練室		2						1	4				7
居室(個室)	29	5	11	15	14	0	1		1			1	77
居室(多床室)	5	1						1	1				8
敷地外		1							2				3
建物外	1	1							4				6
共用部	27	1	2	1	12	3	3		21				70
その他	4	3	3			1		4	18	1			34
トイレ	6	3	1	3	9		3	4	14		1		44
浴室脱衣室	4				2		1	1	10				18
廊下	3	2		2	8								15
不明			1	1									2
合計	79	19	18	22	45	4	8	11	75	1	1	1	284

4. サービス種別×事故の種別

どの施設においても転倒がもっとも多く182件(73%)です。また介護老人福祉施設では、ベッドなどからの転落も多く発生しています。

単位：件

場所	施設系			居住系		短期入所	通所系			訪問系			合計
	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	地域密着型介護老人福祉施設	特定施設入所者生活介護	認知症対応型共同生活介護	短期入所生活介護	小規模多機能	通所リハビリ	通所介護	訪問介護	訪問看護	定期巡回・随時対応型訪問看護	
異食	2												2
誤嚥・窒息	5			1									6
誤薬等	1				3		1						5
転倒	46	15	5	16	34	3	4	9	47	1	1	1	182
転落	10		3	1	3	1		1	5				24
不明	8	4	5	2	1		1	1	7				29
その他	7		5	2	4		2		16				36
合計	79	19	18	22	45	4	8	11	75	1	1	1	284

5. サービス種別×診断名

もっとも多かった診断名は、骨折 109 件(44%)となっています。転倒したことで、大腿骨骨折などの怪我を負い、入院や手術を受けた方が多くいらっしゃいました。また、転倒が原因による打撲捻挫の怪我也多く発生しています。

単位：件

場所	施設系			居住系		短期入所	通所系			訪問系			合計
	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	地域密着型介護老人福祉施設	特定施設入所者生活介護	認知症対応型共同生活介護	短期入所生活介護	小規模多機能	通所リハビリ	通所介護	訪問介護	訪問看護	定期巡回・随時対応型訪問看護	
切り傷擦り傷	18	2	2	2	7		1	1	13				46
骨折	29	12	8	12	18	1	2	2	23	1		1	109
打撲捻挫	14	3	4	5	11	2	3	8	25				75
その他	15		4	3	7	1	2		11		1		44
不明	3	2			2				3				10
合計	79	19	18	22	45	4	8	11	75	1	1	1	284

終わりに

令和 2 年度の事故報告届出数は 182 件でしたが、令和 3 年度は 248 件となっており、前年度より 66 件多く 34%増となっています。

コロナ禍で人員不足など、困難な状況を抱えている事業所も多くあるかと思われます。報告書では事故の再発防止に向け、発生原因の分析や今後の対応策が検討され、職員間の情報共有・周知が図られていることが分かりました。

事業所のみなさまにおかれましては、引き続き事故の再発防止に取り組んでいただき、事故が発生した場合には速やかな報告についてご理解、ご協力をお願いします。